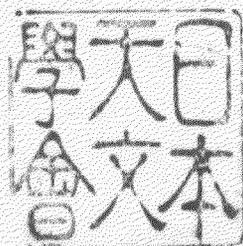


THE ASTRONOMICAL HERALD

天文月報

第 51 卷



1958

(昭和 33 年)

日 本 天 文 学 会

14
112

昭和 34 年 6 月 18 日 第三刷 郵便物 認可
天文月報 第 61 卷 12 期 附録
昭和 33 年 11 月 20 日 発行

天文月報 第51卷 (1958)

総目次

〔一般記事〕

		号	頁
緯度変化観測事業の近況	服部 忠彦	(II)	26
太陽面爆発現象	日江井 栄二郎	(III)	44
天文形態学	石田 五郎	(III)48, (IV)	70
太陽の極域白斑	齊藤 国治	(IV)	66
2月11日のオーロラ概報	古畑 正秋	(IV)	68
ペーカー・ナンのシュミット・カメラ	広瀬 秀雄	(V)	88
マゼラン雲	氏家 慧一	(VI)	106
銀河系のスケール	高瀬 文志郎	(VII)124, (VIII)	149
理論のない現象——緯度変化の理論の展望	高木 重次	(VIII)	156
銀河系渦状腕の構造	石田 蕙一	(IX)	169
琴座 β 星の衛星線	高橋 千恵	(IX)	171
反復新星へびつかい座 RS	下保 茂	(IX)	173
原子時計	河野 昇	(X)	186

〔人工衛星〕

ソ連の人工衛星をめぐって	竹内 端夫	(I)	4
人工衛星観測班だより (I) ——高松班, 武蔵野班, 金光班, 長崎班	三沢 邦彦, 加藤 藤吉 藤井 永喜雄, 佐藤 隆夫	(IV)	76
月への飛行の力学	関口 直甫	(V)	90
人工衛星観測班だより (II) ——中津班, 仙台班, 旭川班, 名古屋班	中野 繁, (M), 堂本 義雄, 山田 博	(V)	95
乱れ飛ぶ人工衛星	虎尾 正久	(VIII)	146

〔日食〕

金環日食観測計画	藤田 良雄	(II)	52
種子島日食観測記	齋藤 国治	(VI)	111
八丈島で暮した3週間	内田 正男	(VI)	112
飛行機で中心線上へ	西 惠三	(VI)	114
マイクロ波での日食観測	赤羽 賢司	(VII)	127
種子島の京大観測隊	藤波 重次	(VII)	128
宝島日食観測行	須川 力	(VII)	130
青が島日食観測記	齊藤 甫	(VII)	132
奄美大島見聞記	田野 陽三	(VII)	133
本年10月12日の皆既日食	大沢 清輝	(IX)	166
スワロフ島だより	東京天文台日食観測隊	(XI)	210
日食観測隊だより (II)	末元 善三郎	(XII)	228

〔国際会議・海外紀行〕

滞米雑記	畑 中武夫	(I)	16
モスクワ会議の印象	宮地 政司	(X)	184

アメリカ水路部滞在記	大 脇 直 明	(X)	192
モスクワでの二つの会議	畑 中 武 夫	(XI)	202
パリでの電波天文シンポジウムに出席して	高 倉 達 雄	(XI)	205
モスクワ会議より (II)	宮 地 政 司	(XII)	222
ソ連天文学瞥見	一 柳 寿 一	(XII)	224
滞 米 雑 感	海 野 和 三 郎	(XII)	227
スミソニアン天文台より	古 在 由 秀	(XII)	230

〔雑〕

ソビエトの天文台と教育制度	大 木 俊 夫	(II)	35
本会および東京天文台に報告された掩蔽観測 (1957 年)		(VIII)	158

〔本会関係記事〕

春季年会講演題目		(VII)	137
総 会 記 事		(VII)	138

〔焦 点 面〕

	号	頁
銀河系外星雲のスペクトル	大 沢 清 輝	(I) 14
太陽大気循環運動について	末 元 善 三 郎	(II) 30
銀河系の渦状構造	高 瀬 文 志 郎	(IV) 74
太陽コロナのコンデンセーションをめぐる問題	西 恵 三	(VII) 154
宇宙のスケールの問題	高 瀬 文 志 郎	(XI) 208

〔天体観測のしおり〕

人工衛星の実視観測	真 鍋 良 之 助	(I) 10
人工衛星の 1957 年の観測総決算	虎 尾 正 久	(II) 32
金環食観測にそなえて	下 保 茂	(III) 53

〔雑 報〕

〔天文台と天文器械〕

東京天文台に新設のリオー型太陽単光写真儀 (清水)	(I)	17
クーデ分光器の新設計 (大沢)	(II)	29
アメリカの国立天文台 (大沢)	(X)	194
世界のシュミット・カメラ (下保)	(XII)	230
二連式光電測光器 (大沢)	(XII)	231

〔天 体 力 学〕

黄道傾角の長年変化 (青木)	(III)	57
月の長年加速項 (虎尾)	(VI)	116
銀河面内での平面運動の軌道 (青木)	(VII)	135

〔惑星・彗星・流星〕

昨年 11 月 10 日の大火球について (下保)	(I)	17
火星の地衣類の分光学的証明 (大沢)	(II)	29
海王星の質量 (高瀬)	(III)	57

土星の電波 (高瀬)	(III)	57
惑星の光度変化 (大沢)	(III)	58
惑星及び月の表面温度の測定 (下保)	(VII)	134
シワスマン・ワハマン周期彗星の爆発 (下保)	(IX)	175

隕石の母天体の大きさ (北村)	(XI)	212
高空での流星塵の採集 (下保)	(XII)	232

〔人 工 衛 星〕

1958 δ の打上げ (竹内)	(VII)	134
ペーカー・ナンのシュミット・カメラによる人工衛星の観測現況 (広瀬)	(VIII)	158

〔恒 星〕

T Tau 型変光星の偏光 (大沢)	(II)	28
二重星新総目録の計画 (石田)	(II)	29
Ba II 星の化学組成 (西村)	(III)	57
星間物質と星の輪廻の量的検討 (高瀬)	(IV)	79
近接連星の準巨星からの放出粒子の軌道 (北村)	(VI)	115

星間物質の附着によるスペクトル変化の可能性 (大沢)	(VI)	116
----------------------------	------	-----

星の種族に関する考え方 (大沢)	(VII)	135
へびつかい座 RS の増光 (下保)	(VIII)	158
近距離星の銀河軌道と色・光度関係 (高瀬)	(IX)	175
新星 DQ Her の変光 (大沢)	(IX)	175

イメージ・コンパクターによる銀河中心領域の観測 (高橋)	(IX)	176
------------------------------	------	-----

〔星 団・星 雲〕

非常に若い散開星団 (高瀬)	(I)	18
M 31 と M 33 の 21 cm 電波観測 (高瀬)	(IV)	79
星雲間球状星団 (高瀬)	(X)	193

星雲の新分類法 (大沢)(XII) 2 31

〔雑〕

極大期を迎えた太陽黒点 (小野)(I) 17

改められる秒の定義 (虎尾)(IV) 80

超銀河系の回転と膨脹 (高瀬)(V) 98

〔新刊紹介〕

	号	頁
角川新書 人工衛星.....水野良平	(II)	34
星野次郎 望遠鏡の作り方.....広瀬秀雄	(II)	34
服部忠彦 ほくらの球面天文.....中野三郎	(X)	191

〔せかんどみらあ〕

☆ローチ博士の来日 ☆科学研究費等審査委員候補者の推薦 ☆行く人帰る人 ☆IAU への日本代表 (I-13); ☆マルコピッチ氏等の来日 ☆宇宙犬からの年賀状 (II-28); ☆海洋研究室の発足 ☆マルコピッチ博士の来日 ☆10月12日の皆既日食観測計画 ☆74吋反射望遠鏡の完成の時期 ☆リック天文台長の交迭 (III-58); ☆各地の天文教育施設 ☆小尾信弥氏の渡米 ☆詩人が見た大流星 ☆八丈島旅行の会員募集 (IV-80); ☆二つのメダル ☆金環食の観測 ☆人の異動 ☆五十周年記念懇親会 (VI-110); ☆土橋八千太氏より ☆濠州に貸した天頂儀の返還 ☆IAU 総会 (VII-126); ☆ルンドマルクの死去 ☆ホイップル氏の来日 ☆京大理学部附属天文台 ☆人の出入り (IX-176); ☆ロウエル台長ウイルソンの来日 ☆バーデの退任 ☆人工衛星観測班の感謝状の推せん ☆スワロフ島の皆既日食 ☆古在氏の渡米 (XI-212) ☆IAU の役員と次回の総会開催地 ☆斎藤澄三郎氏の渡米 ☆プラーザー氏の訪日 ☆ローエル天文台長の移動 (XII-232)

〔表紙写真〕

第1号	ソ連人工衛星 1957 B の写真
第2号	東京天文台の塔望遠鏡の新しいシーロスタット鏡
第3号	白鳥座の網状星雲
第4号	2月11日のオーロラ写真
第5号	東京天文台の人工衛星用シュミット・カメラ
第6号	4月19日の金環食写真

第7号	シュミットカメラによる 1958 δ の写真
第8号	太陽コロナ緑線と水素輝線によるプロミネンスの写真の比較
第9号	へびつかい座 RS 星の増光
第10号	IAU 総会の開催されたモスクワ大学
第11号	スワロフ島の日食観測テント村
第12号	スワロフ日食における太陽コロナ

〔天文暦〕

		頁
1月	カノーブス.....	19
2月	ベテルギウス.....	37
3月	プレセペと M 67.....	59
4月	大熊座W星.....	81
5月	スピカ.....	99
6月	琴座 β 星.....	117
7月	牛飼座 i 星.....	139
8月	白鳥座 P 星.....	159
9月	ケフェウス δ 星.....	177
10月	火星近づく.....	195
11月	アルゴル.....	213
12月	ぎょしゃ座 ε 星.....	233

〔月報アルバム〕

第1号	三鷹の新しい太陽単光写真儀, 運動の速い彗星, ローチ博士の来日
第2号	三鷹の塔望遠鏡の新装, 人工衛星会議から
第3号	マルコピッチ博士の来日, 人工衛星観測装置
第4号	人工衛星観測班の活躍ぶり(1), 水沢でのマルコピッチ博士
第5号	人工衛星用シュミットの組立て, 人工衛星観測班の活躍ぶり(2)
第6号	金環食の観測(1)
第7号	金環食の観測(2)
第8号	札幌市立天文台, 二つの小型プラネタリウム
第9号	ホイップル博士の来日, 静岡市の二つの天文施設, 日食観測隊の準備
第10号	スワロフ島への出発, IAU 総会から
第11号	火星近づく, 高倉氏の欧米アルバム, スワロフ島だより
第12号	スワロフ島だより (II)